

籠の中の乙女 (2009)

DOGT00TH

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 ギリシャ

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2012/08/18

公開情報 彩プロ

映倫 R18+

【解説】

第62回カンヌ国際映画祭“ある視点部門”でグランプリを獲得し、第83回アカデミー賞ではみごと外国語映画賞にノミネートされるなど世界中でセンセーションを巻き起こしたギリシャ発の不条理家族ドラマ。子どもたちを汚れや危険から守るべく歪んだ妄執に取り憑かれた父親によって、子どもたちが外界から完全に隔離された特殊な環境下で育てられている奇妙な家族の肖像とその崩壊を、過激な性描写を織り交ぜつつシュールなタッチで綴る。監督は本作で一躍世界的に注目を集めたギリシャの新鋭ヨルゴス・ランティモス。

ギリシャ郊外でプール付きの豪邸に暮らすとある裕福な家庭。3人の子どもたちは両親に大切に育てられ、生まれてから一度も外の世界に出たことがなかった。それは、世の中の汚らわしきものの影響から守るため。両親は外の世界がいかに恐ろしいかを様々な形で信じ込ませ、従順な子どもたちも清潔で安全な家の中で不満を感じることなくすくすくと成長していった。やがて年頃となった長男の性欲を処理するため、父親は金で雇った女性をあてがうことに。しかし外の世界からやって来た女性の出現に長女の好奇心が刺激され、両親が懸命に守ってきた無菌環境にはいつしか小さな綻びが生じはじめる。

【クレジット】

監督	ヨルゴス・ランティモス	Yorgos Lanthimos
製作	ヨルゴス・ツルヤニス	Yorgos Tsoergiannis
製作総指揮	イラクリス・マヴロイディス	Iraklis Mavroidis
脚本	ヨルゴス・ランティモス	Yorgos Lanthimos
	エフティミス・フィリップ	Efthymis Filippou
撮影	ティミオス・バカタキス	Thimios Bakatakis
出演	クリストス・ステルギオグル	Christos Stergioglou
	ミシェル・ヴァレイ	Michele Valley
	アンゲリキ・パプーリア	Angeliki Papoulia
	マリー・ツォニ	Mary Tsoni
	クリストス・パサリス	Hristos Passalis
	アナ・カレジドウ	Anna Kalaitzidou